

対馬

毎月1日は

「ながさき家畜防疫の日」

オール長崎で家畜伝染病発生防止！！

畜産に関わる全ての関係者は、毎月1回、衛生対策の再点検を励行しましょう。

畜産農家：飼養衛生管理基準のセルフチェック

畜産関係者：実践7項目（農場出入時の対策）の再確認

★毎月1日にはチェック表によりセルフチェックをお願いします！

～実践7項目～

■衛生管理区域に出入する際の措置

- ①台帳への記入
- ②手指の消毒等
- ③長靴の消毒
- ④衣服の消毒
- ⑤車両消毒

■畜舎に入る際の措置

- ⑥手指の消毒等
- ⑦長靴の消毒

令和5年 秋号

長崎県対馬振興局農林水産部

家畜衛生課（対馬家畜保健衛生所）

〒817-0322 長崎県対馬市美津島町鶏知乙110-4

☎ :0920-54-2179 FAX:0920-54-3149

e-mail:s14220@pref.nagasaki.lg.jp

鳥インフルエンザ予防対策の徹底をお願いします！

昨シーズンの国内における鳥インフルエンザの発生は26道県84事例に上り、**過去最多となる約1,771万羽が殺処分**されました。また、昨年12月22日には佐世保市江迎町にて本県初となる鳥インフルエンザが確認されました。

今シーズンにおいては、家きんでの発生はまだ確認されていませんが、野鳥や鹿児島県出水市の水鳥のねぐらの水からウイルスが確認されており（令和5年11月10日時点）、ウイルスの侵入リスクは高まっています。毎月1日の家畜防疫の日なども活用し、防疫対策の徹底をお願いします。

～防疫対策のポイント～

発生予防対策の重要ポイント

家きん舎の周囲にはウイルスが侵入する経路が多く存在しています。
今一度、点検・確認をお願いします！

野鳥等の野生動物の
家きん舎への侵入防止
(防鳥ネットなど)



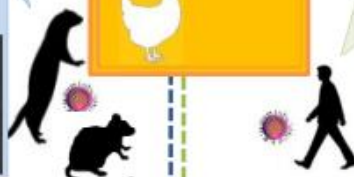
農場に入る車両の徹底した消毒



小型の野生動物の侵入防止



家きん舎



家きん舎内に入る
人・物の徹底した消毒



野生動物対策

人・物・車両対策

- ◆これまで以上に念入りに、飼養家きんの毎日の健康観察を行ってください。
- ◆異状を見つけた場合には、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。

◎例外を作らずに必ず実施することが大切です！

令和5年度対馬地区鳥インフルエンザ防疫演習開催

10月19日、対馬振興局で令和5年度対馬地区鳥インフルエンザ防疫演習を実施しました。本演習では、対馬振興局職員や対馬市、関係団体職員、計30名が参加し、国内外における鳥インフルエンザの発生状況や防疫対応などに関する机上演習を行った後、防護服の着脱、鶏の殺処分の実地演習を行いました。鶏に不慣れながらも、参加者の皆さんは頑張って演習に臨んでいました。



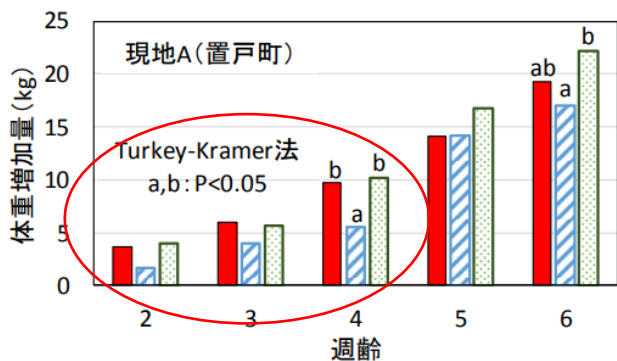
杵岐・熊本家畜市場成績

10月1日、19日にそれぞれ、杵岐家畜市場、熊本家畜市場が開催され、対馬から19頭（黒毛）、11頭（褐毛）が出荷されました。成績は以下のとおりです。（）は去年同時期の成績

		取引頭数(頭)	最高セリ価格(円)	平均セリ価格(円)	平均体重(kg)	kg単価(円)	平均DG
杵岐	雌	10	326,000 (412,000)	254,500 (268,667)	257 (242)	1,074 (1,191)	0.85 (0.83)
	去勢	9	575,000 (652,000)	353,556 (463,800)	282 (289)	1,380 (1,763)	0.96 (1.08)
熊本	雌	6	581,900 (602,000)	535,883 (417,091)	297 (290)	1,802 (1,580)	1.00 (0.98)
	去勢	5	621,000 (615,000)	577,600 (579,333)	304 (309)	2,087 (2,065)	1.04 (1.12)

子牛の防寒対策をお願いします！

子牛は寒さに弱く13～25℃が過ごしやすい気温と言われています。特に、餌を食べはじめの1か月齢までの防寒対策の有無は増体に大きく影響します。



防寒対策と子牛の体重増加量の関係
→対策を行ったほうが、対策なしに比べて4週齢までの体重増加量が高くなっています。

■X棟(すきま風対策あり)* □Z棟(対策なし) □夏期

*牛舎妻面の引き戸のすきまを塞ぎ、休息場所上部をシートで覆う (道総研)

～防寒対策の例～



(Agriくまもと)

多めの敷料



ペンに屋根の設置 (釧路総合振興局)
→暖気を逃さない



すきま風対策 (宗谷総合振興局)
※要換気



(釧路総合振興局)

ネックウォーマー・カーフジャケット



家畜用カーボンヒーター



(釧路総合振興局)

60～80℃の湯たんぽ

豚熱ワクチンについて

令和5年9月19日から、長崎県内で飼育している愛玩用も含む全ての豚及びいのししに対し、豚熱ワクチンの接種が必要となりました。令和5年度中に実施する初回接種に限り豚熱予防液注射手数料(220円/頭)が減免されます。詳しい内容は家畜保健衛生所までご連絡ください。